



2021年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月10日

上場会社名 メディカル・データ・ビジョン株式会社
 コード番号 3902 URL <https://www.mdv.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩崎 博之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 鬼原 正博

TEL 03-5283-6911

四半期報告書提出予定日 2021年8月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	2,635	28.8	720	51.4	719	50.8	484	51.7
2020年12月期第2四半期	2,046	14.6	475	75.9	476	76.3	319	84.0

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 499百万円 (56.3%) 2020年12月期第2四半期 319百万円 (97.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	12.32	
2020年12月期第2四半期	8.06	

(注) 2020年12月期第2四半期連結累計期間及び2021年12月期第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	5,115	3,993	77.1
2020年12月期	5,321	4,136	77.0

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 3,942百万円 2020年12月期 4,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		3.60	3.60
2021年12月期		0.00			
2021年12月期(予想)				5.00	5.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 配当予想の修正については、本日(2021年8月10日)公表いたしました「通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,450	19.0	1,402	22.3	1,400	21.9	950	35.7	24.21

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2. 連結業績予想の修正については、本日(2021年8月10日)公表いたしました「通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 当社は、2021年3月16日開催の取締役会決議に基づき、自己株式229,100株の取得を行いました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、自己株式の取得の影響を考慮しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期2Q	40,027,526 株	2020年12月期	40,027,526 株
期末自己株式数	2021年12月期2Q	830,678 株	2020年12月期	601,529 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期2Q	39,299,332 株	2020年12月期2Q	39,590,832 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの主たる事業領域である医療関連業界におきましては、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大を契機として、柔軟な医療提供体制、データ利活用、健康予防の重要性が再認識されました。これにより、都道府県による医療機能の分化・連携や病院と診療所の機能分化・連携、医療・介護分野におけるデータ利活用やオンライン化、PHRの拡充、多職種連携による生活習慣病などの予防・重症化予防を推進する動きが加速しております。医療関連業界をはじめ、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大による影響は、予断を許さない状況にありますが、当第2四半期連結累計期間末現在、当社グループの業績に重大な影響は観測されておりません。

このような事業環境のもと、データネットワークサービスにおいては、主として株式会社Doctorbookの医療動画配信サービスの売上拡大、及び株式会社システム ビュー・アルファの新規連結効果により、売上高は1,007,011千円(前年同四半期比32.0%増)となりました。

データ利活用サービスにおいては、主として製薬会社向けに当社が保有する大規模診療データベースを活用した調査・分析サービスの売上拡大により、売上高は1,628,181千円(前年同四半期比26.8%増)となりました。また、大規模診療データベースは、2021年6月末現在で、実患者数が3,641万人(前年同月末比434万人増)となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,635,193千円(前年同四半期比28.8%増)となり、売上総利益は2,150,829千円(前年同四半期比23.9%増)となりました。

販売費及び一般管理費については、主に人件費や研究開発費の増加に伴い、1,430,829千円(前年同四半期比13.5%増)となりました。その結果、営業利益は720,000千円(前年同四半期比51.4%増)となりました。

営業外収益として主に貸倒引当金戻入額、営業外費用として主に自己株式の取得に伴う支払手数料を計上したことにより、経常利益は719,224千円(前年同四半期比50.8%増)となりました。

また、特別損失として固定資産除却損等を計上したことにより、税金等調整前四半期純利益は718,154千円(前年同四半期比50.7%増)となりました。

法人税、住民税及び事業税を223,673千円計上し、法人税等調整額を△4,525千円計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は484,211千円(前年同四半期比51.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

1. 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産残高は、前連結会計年度末と比べて206,421千円減少し、5,115,356千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べて150,615千円減少し、4,168,558千円となりました。これは主に、売掛金が225,196千円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて55,805千円減少し、946,798千円となりました。これは無形固定資産が37,877千円、有形固定資産が12,908千円、及び投資その他の資産が5,019千円減少したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債残高は、前連結会計年度末と比べて63,500千円減少し、1,121,449千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べて63,646千円減少し、1,036,341千円となりました。これは主に、賞与引当金が60,962千円減少したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて145千円増加し、85,108千円となりました。これは、資産除去債務が145千円増加したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産残高は、前連結会計年度末と比べて142,921千円減少し、3,993,907千円となりました。これは主に、剰余金の配当を上回る親会社株主に帰属する四半期純利益を計上した結果、利益剰余金が342,277千円増加したものの、自己株式を499,992千円取得したことによるものです。

2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、3,228,505千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、704,920千円（前年同四半期は415,659千円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が718,154千円であったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、12,409千円（前年同四半期は16,980千円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が12,278千円であったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、641,093千円（前年同四半期は589,644千円の支出）となりました。これは、自己株式の取得による支出が499,992千円、配当金の支払額が141,100千円であったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2021年2月8日の「2020年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細については、本日（2021年8月10日）公表いたしました「通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、本業績予想は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,194,305	3,246,924
売掛金	867,779	642,583
原材料	34,167	24,507
その他	224,611	256,965
貸倒引当金	△1,688	△2,421
流動資産合計	4,319,174	4,168,558
固定資産		
有形固定資産	177,630	164,722
無形固定資産		
ソフトウェア	8,528	6,787
のれん	294,640	258,503
その他	192	192
無形固定資産合計	303,362	265,484
投資その他の資産		
その他	548,377	542,861
貸倒引当金	△26,766	△26,269
投資その他の資産合計	521,611	516,591
固定資産合計	1,002,604	946,798
資産合計	5,321,778	5,115,356
負債の部		
流動負債		
買掛金	76,014	66,969
未払法人税等	298,866	246,370
賞与引当金	78,993	18,031
その他	646,113	704,970
流動負債合計	1,099,987	1,036,341
固定負債		
資産除去債務	72,218	72,364
その他	12,744	12,744
固定負債合計	84,962	85,108
負債合計	1,184,949	1,121,449
純資産の部		
株主資本		
資本金	992,661	992,661
資本剰余金	1,763,567	1,763,567
利益剰余金	1,934,389	2,276,666
自己株式	△590,371	△1,090,363
株主資本合計	4,100,247	3,942,532
非支配株主持分	36,581	51,375
純資産合計	4,136,828	3,993,907
負債純資産合計	5,321,778	5,115,356

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	2,046,556	2,635,193
売上原価	310,830	484,363
売上総利益	1,735,726	2,150,829
販売費及び一般管理費	1,260,175	1,430,829
営業利益	475,550	720,000
営業外収益		
受取利息	11	15
補助金収入	2,000	104
貸倒引当金戻入額	—	497
その他	70	27
営業外収益合計	2,081	645
営業外費用		
支払手数料	651	1,325
その他	39	94
営業外費用合計	690	1,420
経常利益	476,941	719,224
特別損失		
固定資産売却損	—	527
固定資産除却損	301	542
特別損失合計	301	1,070
税金等調整前四半期純利益	476,639	718,154
法人税、住民税及び事業税	124,661	223,673
法人税等調整額	32,800	△4,525
法人税等合計	157,461	219,148
四半期純利益	319,178	499,006
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	14,794
親会社株主に帰属する四半期純利益	319,178	484,211

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	319,178	499,006
四半期包括利益	319,178	499,006
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	319,178	484,211
非支配株主に係る四半期包括利益	—	14,794

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	476,639	718,154
減価償却費	45,432	30,415
のれん償却額	35,506	36,136
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	472	236
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△99,557	△60,962
受取利息	△11	△15
固定資産売却損	—	527
固定資産除却損	301	542
株式報酬費用	5,539	1,874
売上債権の増減額 (△は増加)	120,232	223,445
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△9,448	11,391
仕入債務の増減額 (△は減少)	△10,551	△9,044
未払金の増減額 (△は減少)	△33,345	△21,940
未払費用の増減額 (△は減少)	△30,335	△39,447
前受収益の増減額 (△は減少)	200,382	139,573
その他	△172,280	△48,448
小計	528,976	982,438
利息及び配当金の受取額	11	15
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△113,328	△277,533
営業活動によるキャッシュ・フロー	415,659	704,920
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△18,012
定期預金の払戻による収入	—	16,810
有形固定資産の取得による支出	△7,782	△12,278
無形固定資産の取得による支出	△1,977	—
敷金の差入による支出	△7,511	△24
敷金の回収による収入	72	—
その他	219	1,094
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,980	△12,409
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△589,644	△499,992
配当金の支払額	—	△141,100
財務活動によるキャッシュ・フロー	△589,644	△641,093
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△190,965	51,417
現金及び現金同等物の期首残高	2,944,950	3,177,088
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,753,985	3,228,505

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年3月16日開催の取締役会決議に基づき、自己株式229,100株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、単元未満株式の買取による取得も含めて自己株式が499,992千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が1,090,363千円となっております。